

Slackを用いた 聴講・発表の 簡易マニュアル

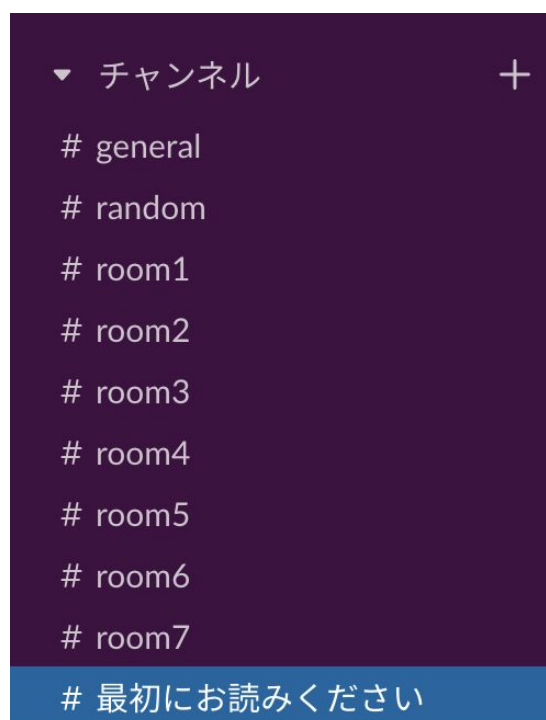
文責: 秋山 豊和 (京都産業大学)

準備

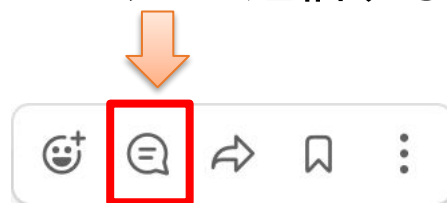
- 「Googleを用いた聴講・発表の簡易マニュアル」に記載されたとおり、参加登録時にGmailアドレスを登録してください。
- 参加登録したアドレス宛にSlackの招待リンクが送付されます。当日までに招待リンクを用いてSlackのワークスペース「情報処理学会 関西支部大会 2020」に参加しておいてください。

Slackでの質問

- ワークスペース「情報処理学会 関西支部大会 2020」には、下記のようなチャンネルが用意されています。
- 聴講したいセッションが開催されているRoomのチャンネル(#room1～#room7)に参加して聴講してください。
- 質問は、発表中や質問中に質問内容を文章で書き込んでください。誰宛の質問かわかるように「@発表者名_発表者大学名」でメンションしてください。
- 座長が質疑応答の時間に適宜質問をピックアップします。必要に応じて音声で質問いただくことがありますが、その場合はマイクをオンにし、質問が終了したらマイクをオフにしてください。
- 発表者は発表後、Slack上で回答していない質問があった場合、「スレッドで返信する」で返信してください。



スレッドで返信する



謝辞

- 本文書は、情報処理学会第82回全国大会のオンライン開催に際して作成された「[オンライン開催に関する手引き](#)」を参考に作成されています。
- 本文書の起草にあたってご協力をいただきました方々に心より感謝いたします。